平成24年4月25日

各 位

上場会社名　株式会社 日本マイクロニクス
代表者　代表取締役社長 長谷川　正義
（コード番号　6871）
問合せ先責任者　専務取締役企画管理本部長 藤崎　直子
（TEL　0422-21-2665）

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年11月18日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成24年9月期第2四半期（累計）連結業績予想数値の修正（平成23年10月1日～平成24年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,850	△100	△200	△300	△15.80
今回修正予想(B)	12,900	△960	△980	△1,130	△59.50
増減額(B-A)	△950	△860	△780	△830	
増減率(%)	△6.9	―	―	―	
（ご参考）前期第2四半期実績（平成23年9月期第2四半期）	13,843	580	522	375	19.27

修正の理由

半導体市場は年明け以降、タイ洪水の影響も落ち着き回復に向かうと思われていましたが、欧州を中心とした需要の弱さや中国旧正月商戦が振るわなかったこと、スマートフォンやタブレット端末といったモバイル機器の新製品向けプロセッサなど電子部品の供給が滞ったことなどから、例年の季節変動にはない低調な推移となりました。また、２月末には主要顧客であるDRAMメーカーの経営破たんもあり、このような状況から、売上高は主に半導体検査器具（プローブカード）の需要低迷が影響し、予想を下回る見通しです。営業損益に関しましては、半導体機器事業の売上高の減少、FPD機器の新製品製造に伴うコストの増加、サービス費の増加などから、予想を大幅に下回る見込みです。また、これに従い、経常損益および四半期純損益も同様に予想を下回る見通しです。

通期の業績予想につきましては現在精査中であり、平成24年５月10日の第２四半期決算発表時にお知らせする予定です。

以 上